

講座だより

第4号
9月発行

9月7日(土)に「浜名湖ガーデンパーク」にて第3回目の養成講座を実施しました。第3回講座は「伝わる技術」と題し、日本インテプリテーション協会理事の長谷川幸子氏を講師にお招きして、野外体験を多く取り入れた講座を実施しました。今回は参加者が実際にインテプリテーションを実施する実技実習の時間も設けられました。以下、講座の様子です。



【講師の長谷川幸子氏】



【インテプリテーション体験の様子】

午前中は講習及び体験の時間でした。講座等で学んだことをただ伝えるだけではインテプリテーションではないこと、伝えたい事項を対象者に合わせて、体験を通して対象者自ら気づき学んでもらうために工夫をして伝える必要があることが説明されました。その後、屋外で講師によるインテプリテーションを体験しました。今回は葉を題材として、葉っぱを使ったジャンケンや葉の写し絵でTシャツのデザインなどを行い、具体的な手法を学びました。



【実技実習の様子】



【参加者からのフィードバック】

午後は実際にインテプリテーションに挑戦する実技実習の時間でした。少人数のグループに分かれて、グループごとにテーマを決めて考えたプログラムを披露し合いました。テーマが様々なのはもちろん、寸劇を披露したり静かに全身で風を感じてみたりと、手法も様々でした。実習後には参加者同士でフィードバックを行い、「新しい視点を得られた」「一人ひとりの感性が異なることに驚いた」など、より学びが深まった様子でした。

《発行元》

静岡県くらし・環境部環境局環境ふれあい課

電話:054-221-2849 Eメール: fureai@pref.shizuoka.lg.jp